

第20回企画展 館 蔵 浮 世 絵 展

出品資料一覧

平成25年4月20日(土)～5月26日(日)

亀山市歴史博物館企画展示室

No.	資料名(題名)	シリーズ名	成立年代	絵師	版元
コーナー1. 見て楽しむ浮世絵					
亀山地域はこんなところ ～風景画・名所絵～					
1	東海道五拾三次之内 亀山 雪晴	保永堂版東海道	天保4年(1833)～ 天保5年(1834)頃	広重(初代歌川広重)	保永堂
2	東海道五拾三次之内 関 本陣早立	保永堂版東海道	天保4年(1833)～ 天保5年(1834)頃	広重(初代歌川広重)	保永堂
3	東海道五拾三次之内 坂之下 筆捨嶺	保永堂版東海道	天保4年(1833)～ 天保5年(1834)頃	広重(初代歌川広重)	保永堂
4	東海道五拾三次	狂歌入東海道	天保11年(1840)	広重(初代歌川広重)	佐野喜(佐野屋喜兵衛)
5	東海道五十三次之内 亀山	行書東海道	天保12年(1841)～ 天保13年(1842)	広重(初代歌川広重)	江吉(江崎屋吉兵衛)
6	東海道五十三次之内 関 旅籠屋見世之図	行書東海道	天保12年(1841)～ 天保13年(1842)	広重(初代歌川広重)	江辰(江崎屋辰蔵)
7	東海道五十三次之内 坂の下 筆捨山眺望	行書東海道	天保12年(1841)～ 天保13年(1842)	広重(初代歌川広重)	
8	東海道四十七 五拾三次之内 亀山/東海道四十八 五拾三次之内 関	有田屋版東海道	弘化年間	広重(初代歌川広重)	アリタ/有清(有田屋清右衛門)
9	東海道四十九 五拾三次之内 坂の下/東海道五十 五拾三次之内 土山	有田屋版東海道	弘化年間	広重(初代歌川広重)	有清/有田(有田屋清右衛門)
10	東海道四十六 五十三次之内 亀山	蔦吉版東海道/蔦屋版東海道	嘉永元年(1848)～ 嘉永5年(1852)頃	広重(初代歌川広重)	蔦屋吉蔵
11	五十三次 亀山/五十三次 関	人物東海道	嘉永5年(1852)	広重(初代歌川広重)	村田屋市五郎
12	五十三次名所図会 四十七 亀山風雨雷鳴	堅絵東海道	安政2年(1855)	広重(初代歌川広重)	蔦屋吉蔵
13	五十三次名所図会 四十八 関参宮道追分	堅絵東海道	安政2年(1855)	広重(初代歌川広重)	蔦屋吉蔵
14	亀山			北斎(葛飾北斎)	
15	亀山 関へ壱里半	春興五十三駄之内	文化元年(1804)	画狂人北斎(葛飾北斎)	
16	東海道五十三次四十七 亀山	東海道五十三次 絵 本駅路鈴	文化年間中期 (1810頃)	葛飾北斎	伊勢屋利兵衛
17	東海道五十三次四十八 関	東海道五十三次 絵 本駅路鈴	文化年間中期 (1810頃)	葛飾北斎	伊勢屋利兵衛
18	東海道五拾三駅四十七 かめやま 雪中		慶応元年(1865)	立祥(二代歌川広重)	
19	東海道五拾三駅四十八 関 本陣		慶応元年(1865)	立祥(二代歌川広重)	
20	東海道五拾三駅四十九 坂ノ下 筆捨やま		慶応元年(1865)	立祥(二代歌川広重)	
21	東海道亀山(御上洛東海道)	東海道名所風景/行列東海道	文久3年(1862)	国貞(二代歌川国貞)	海老林(海老屋林之助)
22	東海道坂ノ下 筆捨山(御上洛東海道)	東海道名所風景/行列東海道	文久3年(1862)	芳虎(歌川芳虎)	佐野富(佐野屋富五郎)
23	東海道五十三次内 亀山せきへーり半		嘉永6年(1853)	芳員(歌川芳員)	
24	東海名所改正道中記五十 旅人留女 亀山 関迄壱里半		明治8年(1875)頃	広重(三代歌川広重)	浅草並木 山清

風景以外で亀山を描く ～張交絵・忠孝絵・古典文学絵～

25	東海道五十三対 亀山		弘化年間(1844～1848)	広重(初代歌川広重)	伊場久(伊場屋久兵衛)
26	東海道五十三対 関		弘化年間(1844～1848)	広重(初代歌川広重)	海老林(海老屋林之助)
27	東海道五十三対 坂の下		弘化年間(1844～1848)	広重(初代歌川広重)	遠州屋又兵衛
28	東海道張交図会	山藤版張交東海道	安政3年(1856)	広重(初代歌川広重)	山口(山口藤兵衛)
29	書画五拾三駅 伊勢亀山不俱戴天		明治5年(1872)	豊国(四代歌川豊国)	沢村屋清兵衛
30	忠孝仇討図会		天保14年(1843)～弘化4年(1847)頃	一立斎広重(初代歌川広重)	団扇堂(伊場屋仙三郎)
31	昔模様亀山染		文政(1818)～天保13年(1842)頃	五風亭貞虎(歌川貞虎)	大黒屋弥助
32	東海道中栗毛弥次馬(亀山・関駅)		万延元年(1860)	芳幾/芳一九(歌川芳幾)	品川屋(品川屋久助)

旅の姿

道中合羽・道中笠・矢立 携帯用算盤・道中記・道中記写・弁当箱(網代外箱入り)・草鞋(複製)

美男美女はいつまでも見ていたい ～役者絵・美人画～

33	一臈別当祐経・曾我ノ十郎祐成・曾我ノ五郎時宗		嘉永元年(1848)	豊国(三代歌川豊国)	山本屋平吉
34	不波伴左衛門・名古屋山三・出雲屋お国		弘化4年(1847)～嘉永5年(1852)頃	芳虎(歌川芳虎)	[ヤマハ]
35	土手のお六・鬼門の喜兵衛・いほぎきの久佐・四ツ升の亀		嘉永元年(1848)	一勇斎国芳(歌川国芳)	並木 湊小
36	久松・鬼門の喜兵衛		嘉永元年(1848)	一勇斎国芳(歌川国芳)	並木 湊小
37	市村羽左衛門		文久元年(1861)?	一陽斎豊国(三代歌川豊国)	上州屋重七
38	二役早かわりノ場 和尚治郎		慶応3年(1867)	国周(豊原国周)	
39	左枝大学 中村芝翫/道具や与兵衛 市村羽左衛門		安政6年(1859)～明治4年(1871)頃	国明(歌川国明)	上金
40	弥酔佐久羅		安政5年(1858)	三代豊国(三代歌川豊国)	下谷 相ト
49	中村座見立棟上祝之図		元治元年(1864)	豊国(三代歌川豊国)	若与(若狭屋与一)

誰もが知ってる話や武将も浮世絵に ～源氏絵・歴史絵・武者絵～

41	其姿紫の写絵廿一		嘉永2年(1849)～嘉永3年(1850)頃	国貞舎豊国(三代歌川豊国)	泉市(和泉屋市兵衛)
42	新撰太閤記 羽柴秀吉 柴田勝家 佐久間盛政		明治16年(1883)	豊宣(歌川豊宣)	林吉蔵
43	小牧山戦争之図		明治10年(1877)	揚州周延	福田熊治郎

コーナー2. 世の中の情報を伝達する浮世絵

ニュースだって浮世絵になる ～戦争絵～

44	台湾附近澎湖島占領		明治28年(1895)	揚州周延	小泉安五郎
----	-----------	--	-------------	------	-------

コーナー3. 遊んで楽しむ浮世絵

子供用だってちゃんとある ～玩具絵～

45	新板せたい道具尽し			芳政(歌川芳政)	
46	(武者絵)		(明治)		文正堂
47	しん板いせうつけ		明治21年(1888)	よし藤(歌川芳藤)	松野米治郎
48	けんとうきかいの組上		明治22年(1889)	永島春暁	長谷川久美ノ助

第20回企画展 館蔵浮世絵展

平成25年4月20日～5月26日

〒519-0151 三重県亀山市若山町7-30
 亀山市歴史博物館 TEL0595-(83)3000